

第11回岩泉町新型コロナウイルス感染症対策本部会議の概要

日時：場所 令和2年5月26日（火）午後1時30分から 役場大会議室

●会議の概要

1 感染症対策の動向について

- ・5月25日に全国で緊急事態宣言が解除されたことに伴い、外出やイベント等の社会経済活動の段階的緩和措置を確認しました。

2 職場事務室接触感染対策について

- ・事業所としての「岩泉町役場」の消毒の取り組みについて、再度周知徹底しました。

3 経済対策の状況について

- ・個人向け支援、中小企業者等支援、介護事業所支援などの実施状況について情報共有を図り、改めてスピード感をもって取り組むこととしました。

4 その他

- ・介護予防教室の再開を確認しました。
- ・各課等の施策の対応及び町民の動向について確認しました。
- ・宮古地区に開設された「地域外来・検査センター」の概要を確認しました。
- ・町の対応としての報道、公表に係る基本指針を確認し、本部支援室（報道・広報班）の担当とすることとしました。
- ・災害対応記録の必要性から写真等の共通フォルダ作成し保存することとしました。

5 本部長（町長）からの指示事項

- ・全都道府県の緊急事態宣言が解除されたが、岩泉町から感染者を1人も出さないように、引き続き気をゆるめることなく取り組むこと。
- ・国の2次補正予算案が報道されているが、各課においては情報を早期に把握し、施策展開できるよう準備を進めること。

第12回岩泉町新型コロナウイルス感染症対策本部会議の概要

日時：場所 令和2年6月1日（月）午前9時から 役場分庁舎第一会議室

●会議の概要

1 感染症対策の動向について

- ・国、岩手県の動向及び町の対応、経済対策等の進捗状況について確認しました。
- ・町の本部会議の位置付けを法的設置から任意設置に変更し、本部会議とし当面の間継続設置することとしました。
- ・6月1日から再洞する龍泉洞及び関連施設の感染予防対策について確認しました。
- ・感染予防対策と経済対策は、バランスを取りながら進めることとし、関係団体との連携強化を図ることとしました。

2 職員の感染症拡大防止の取り組みについて

- ・全国に対する緊急事態宣言解除後でも、当面の間、町職員の感染予防対策については、継続して取り組みことを確認しました。

3 その他

- ・5月28日に実施した町感染拡大防止避難所運営研修会の報告がされました。
- ・上記報告を受け、今後も積極的に町民に出前講座を実施することとしました。

4 本部長（町長）からの指示事項

- ・宣言解除後もクラスター感染が散発しているので、引き続き感染予防対策を徹底する必要があること。
- ・経済対策については、全職員の英知を結集して取り組む必要がある。職員提案にあっては、特に若い職員のアイデアに期待するので、積極的な提案をお願いしたい。

第13回岩泉町新型コロナウイルス感染症対策本部会議の概要

日時：場所 令和2年6月11日（木） 午前10時30分から 役場大会議室

●会議の概要

1 感染症対策の動向について

- ・ 知事メッセージの内容を確認しました。
- ・ 発生状況や相談状況の情報共有をしました。
- ・ 盛岡駅や盛岡大通周辺の人の流れの県調査結果を確認しました。

2 経済対策の状況について

- ・ 新型コロナウイルス感染症対策の県事業や各市町村単独事業の内容を確認しました。特に県第三次補正予算に関しては、各課分析検討することとしました。

3 その他

- ・ 住民への感染予防対策について、自治会長通知やぴーちゃんネットを通じて周知し、出前講座を実施することとしました。
- ・ 各支所単位で、指定避難所における感染予防対策の説明会を実施することとしました。
- ・ 各課の現在の取り組み状況について、情報共有しました。定額給付金支給や経済対策についての指示がありました。

4 本部長（町長）からの指示事項

- ・ 6月中はイベント等の自粛は継続し、7月以降の開催基準の策定を検討していくこと。
- ・ 国の二次補正予算や県の三次補正予算に対応した町の取組みと町単独事業を検討すること。なお、全職員からの職員提案結果も加味しながら7月の町議会臨時会へ提案できるように取り組むこと。
- ・ 感染症対策は長期戦が予想される。第2波、第3波に備えて、気を緩めることなく対応すること。

第14回岩泉町新型コロナウイルス感染症対策本部会議の概要

日時：場所 令和2年6月16日（火）午前10時34分 役場大会議室

●会議の概要

1 感染症対策の動向について

- ・新聞報道の情報をもとに、国内外の感染状況を共有しました。
- ・町内感染症対策として、避難所での感染対策研修会の実施状況や出前講座の実施について確認しました。

2 経済対策の状況について

- ・新型コロナウイルス感染症対策の職員提案の概要を確認し、施策の参考にすることとしました。
- ・現在実施中の各種施策の進捗状況を確認しました。
- ・飲食店の再開状況など町内の経済状態について、情報交換しました。

3 その他

- ・7月1日からの町イベント等の開催基準の見直しを行い、参考として町内の各団体に周知することとしました。
- ・特別定額給付金の給付状況を確認しました。
- ・学校でのプール活動に対する注意事項を確認しました。
- ・夏に向かって、熱中症、食中毒対策も併せて周知徹底することとしました。

4 本部長（町長）からの指示事項

- ・町議会臨時会の補正予算について、今月中に取りまとめること。
- ・「新しい生活様式」をしっかりと認識し、対応していくこと。
- ・イベント等の早期開催を望む声があることから、町内の状況をしっかりと把握し、今まで以上に経済、観光対策に力を入れていく必要があること。

第15回岩泉町新型コロナウイルス感染症対策本部会議の概要

日時：場所 令和2年6月23日（火）午後1時28分から 役場大会議室

●会議の概要

1 経済対策の状況について

- ・国の第二次補正予算の概算額が示された。町の感染症対策事業を7月上旬に開催予定の議会臨時会に提案することとしました。
- ・職員提案も含めて、各課の検討事業を議論、情報共有しました。

2 町主催イベント等の開催基準について

- ・国、県の動向を踏まえイベント開催基準の一部を修正し、7月1日から適用することとしました。
- ・改正後の開催基準は、参考として各自治会、関係団体等へ送付することとしました。
- ・熱中症対策としてのエアコン及びマスク等の使用は、国の取扱いを参考にして町民周知を図ることとしました。

3 その他

- ・各課における感染症予防及び経済対策の取り組み状況について、確認しました。
- ・町職員の出県及び出張制限等について、方向性を確認しました。

4 本部長（町長）からの指示事項

- ・6月19日から県境越えての移動が解禁されたが、感染予防対策は長期戦であるので、引き続き警戒をすること。岩泉町、岩手県から感染者を1人も出さない覚悟で臨むこと。
- ・7月1日からの町主催イベント等の開催基準を町内各団体等に送付するが、屋内、屋外に分け、かつ感染予防対策も含めた対応となる。経済対策の側面支援にもなるので、十分留意しながら取り進めること。

第16回岩泉町新型コロナウイルス感染症対策本部会議の概要

日時：場所 令和2年7月6日（月）午後1時30分から 役場大会議室

●会議の概要

1 感染症対策の動向について

- ・世界の動向、東京都の動向を受けて、岩泉町の対応を確認しました。
- ・新型コロナウイルス感染症に係る町の記者会見及び電話対応手順を確認しました。
- ・宮古保健所職員を講師に町社会福祉施設等を対象に「感染症対策研修会」を7月22日に開催することしました。

2 経済対策の状況について

- ・国の第二次補正予算を受けての町補正予算内容の確認と情報共有をしました。
- ・議決済みの新型コロナウイルス感染症対策予算の執行状況を確認しました。

3 その他

- ・国の「接触確認アプリ」や県の「もしサポ岩手」の概要を確認しました。
- ・岩泉商工会の影響調査集計表から町内事業所の状況を確認しました。
- ・7月1日に全世帯配付した「コロナ禍における避難時の留意事項」チラシの情報共有をしました。

4 本部長（町長）からの指示事項

- ・経済対策事業の対象地域を、県内限定あるいは全国まで拡大することについて十分な検討をすること。
- ・経済対策事業について町民、事業所等にわかりやすい周知方法を検討すること。

第17回岩泉町新型コロナウイルス感染症対策本部会議の概要

日時：場所 令和2年7月27日（月）午前8時43分から 役場大会議室

●会議の概要

1 感染症対策の動向について

- ・世界の動向、東京都など発症件数の多い都道府県の動向を受けた岩泉町の今後の対応を確認しました。
- ・県内の新型コロナウイルス感染症検査体制の整備状況を確認しました。

2 経済対策の状況について

- ・国、県、町の経済支援事業を一覧表で確認しました。
- ・町補正予算での支援事業の詳細及び進捗状況を確認しました。
- ・今後の支援策は、必要に応じて予算化を図ることを確認しました。

3 その他

- ・ホームページ掲載の「行事・イベント等」について、検討状況を反映し、更新することとしました。

4 本部長（町長）からの指示事項

- ・岩手県では、感染者が出ていないが、引き続き岩泉町から感染者を出さないよう感染予防の徹底に努めること。特に県内外から、観光客等の来町が多くなる時期なので、職員自身も十分配慮すること。
- ・対策本部を始め、各課にあっては職員の情報共有、連携及び確認を徹底すること。
- ・「新しい生活様式」の取り組みを積極的に進めること。

第18回岩泉町新型コロナウイルス感染症対策本部会議の概要

日時：場所 令和2年7月31日（金）午前9時55分から 役場大会議室

●会議の概要

1 県内発生情報について

- ・県内の発生情報について情報共有しました。

2 感染症予防対策について

① 感染症予防物品の配布について

- ・全町民にマスクを7枚配布することとし、来週から郵送手続きを実施することとした。
- ・自治会所有の各集会所に、手指消毒液1本、非接触型体温計1本を早期に配付することとしました。

② 各課等所管施設における感染対策の状況について

- ・県内での発生に伴い各課の感染予防対策状況の報告と所管施設での感染予防対策の徹底を図ることとしました。

3 その他

- ・危機管理課から感染予防物品の備蓄及び実行計画についての説明がありました。
- ・職場等における新型コロナウイルス感染症防止の組織対応を検討することとしました。
- ・町のコロナ施策について、その記録の在り方を再度確認しました。

4 本部長（町長）からの指示事項

- ・役場、支所、龍泉洞事務所にサーマルカメラを設置し、感染予防の徹底を図っている。先に予算化した道の駅など観光施設にも、サーマルカメラの早期設置を図ること。
- ・岩手県でも、発生者が連続して出た。国のGOTOキャンペーンも始まり、県外からの訪問は増えると思われるので、感染予防対策を徹底すること。
- ・各課長は現場主義を徹底してほしい。その報告に基づいて早期対応も可能である。

第19回岩泉町新型コロナウイルス感染症対策本部会議の概要

日時：場所 令和2年9月25日（金）午前9時57分から 役場大会議室

●会議の概要

- 1 感染症の状況と動向について
 - ・町の対応状況や全国と県内の発生状況について情報共有しました。

- 2 各課等におけるコロナ対策の現状について
 - ・役場各課等の対応状況、経済支援対策（経済対策全般、コロナゼロ宿泊助成事業等）の執行状況を確認しました。

- 3 その他
 - ・イベント等開催制限の考え方を確認しました。
 - ・各地域におけるイベント等の開催状況と開催の考え方について情報交換を行いました。

- 4 本部長（町長）からの指示事項
 - ・コロナ対策事業は実施中であるが、途中における経済効果、町内の経済動向を検証すること。検証結果に基づく対策は早期に実施すること。
 - ・イベント等の開催については、幅広く情報を収集しながら、今後の開催の可否や新たな開催手法等を検討すること。
 - ・経済支援策と併せ感染予防対策の継続は重要である。引き続き徹底していくこと。

第20回岩泉町新型コロナウイルス感染症対策本部会議の概要

日時：場所 令和2年10月26日（月）午前8時58分から 役場大会議室

●会議の概要

1 感染症の状況と動向について

- ・町の対応状況や県内感染者の発生状況について情報共有しました。
- ・感染症の受診相談などの流れの一部変更と町民周知について確認しました。

2 各課等の対応と経済対策支援事業等の状況について

- ・県から町へ市町村総合支援事業の配分があることの情報共有しました。
- ・職員のテレワーク環境整備及び臨時窓口設置の方向性を確認しました。
- ・納税等の相談や申請状況、介護予防事業等の再開状況を確認しました。
- ・季節性インフルエンザ予防接種事業の無償化と実施医療機関の情報共有をしました。
- ・国、県及び町の経済支援策の動向と現状を確認しました。

3 その他

- ・コロナ禍における自殺対策について情報共有しました。
- ・町民へのマスク配布の体制を確保することとしました。
- ・指定避難所等の感染予防対策物品の確保状況と運営研修を行うことを確認しました。

4 本部長（町長）からの指示事項

- ・全国の発生状況と隣県の状況から、引き続き、緊張感をもって対策を継続してほしい。
- ・町の経済対策を事業所や町民にしっかりと浸透させること。
- ・新たな支援策に向け、予算等の精査をしっかりとすること。
- ・コロナ禍の中でも、将来を見据えた町の課題に積極的に挑戦してほしい。